



港南台第一中学校

# 学校だより

令和3年度11月号  
令和3年11月1日  
発行人：校長 松岡 秀彦  
電話：045-832-0020

学校教育目標

自ら考え

ともに歩み

新たな社会を創る

自分のよさや可能性を認識し、積極的に学び続ける姿勢を大切にします

**主体性**

多様な他者と協力し合う豊かな心を育みます

**協働性**

多面的・多角的に物事を捉え、新たな価値を創造できる能力を育みます

**創造性**

～感染症の拡大を抑え、豊かな学校生活のために～

### ◆生徒のみなさん・ご家庭へのお願い◆

- ◇会話時、運動時など周囲の状況に応じたマスク着用
- ◇こまめで丁寧な手洗い
- ◇土日を含めた朝の健康観察
- ◇無理のない登校
- ◇正確な情報伝達

### ◆しないでほしいこと◆

- ◇食事をしながらの会話
- ◇ unnecessary 身体接触
- ◇物の貸し借り
- ◇噂話やからかいの言葉、SNSでの拡散

## 「存在承認の大切さ」

教務主任

10月22日に、学校・家庭・地域連携事業の取り組みの一つとして講演会が行われました。講演のテーマは「自殺対策の基礎知識」「子どもに安心感を与える聴き方・話し方」でした。心の中の想いを伝えるのが苦手な子どもたちとの対話を、様々なエピソードを交えて講師の先生がお話をしてくださいました。この中で印象的だったお話を私の感想ではありますが、紹介させていただきます。

「『承認』とは、相手のすべてをありのまま受け止め、認め、そして伝えること」と資料の中にありました。言葉で聞くと簡単にできそうですが、相手の話を聞いているうちに自分の価値観を押し付けてしまったり、話をしている相手は聞いてほしいだけに解決策を提案してしまったりということは私もよくしてしまいます。しかし、それでは「承認」しているということにはなっていないという講演内容でした。共感するのはなく、相手のありのままを受け入れる。話を聞いていてとても難しいと改めて感じました。



また、承認にも「存在承認」「成長承認」「成果承認」の3種類があり、その土台となるのは、「存在承認」だそうです。存在承認とは、「あなたがいてくれるだけで私はうれしい」という承認だそうです。「成長承認」とは、成長したこと（以前と比べての変化）を結果に限らず認め、褒めることだそうです。「成果承認」とは、成績が良くなったなどの結果を褒めることだそうです。

私にも1歳と4歳の娘がおります。子どもの成長段階に合わせて、親の求めるものが高くなるのは当然あると思いますが、子どもが大きくなっても「成果承認」だけにならないように私自身も気を付けていきたいと思いました。

季節外れの寒さの中、多くの保護者、地域の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。

## 3年「秋季遠足」

◆10月15日(金)、秋晴れの下3年生の校外行事「秋季遠足」が実施されました。◆感染症対策に十分配慮する中ではありましたが、久しぶりの校外行事に3年生も心晴れやかに過ごすことができました。



### スローガン

Fine元気に Interestingおもしろく(興味深く)  
Ruleルールを守って SchoolTripみんなで遠足!!



## 設備時計設置

◆10月15日(金)、「同窓会基金運用委員会」(\*)のご協力を得て、正門前スロープ下に設備時計(ポール型アウトドアクロック)を設置しました。電波時計を採用しており、表示される時刻も正確です。◆教育環境の整備と地域に貢献することを目的としておりますので、設置した時計をぜひご利用いただきたいと思っております。(HP校長日記より) \*下の「同窓会『飛翔会』について」をご参照ください。



◆これからのおもな予定◆ *今後の情勢等により変更する場合があります。			
11月		12月	
1日(月)~ 5日(金)	3年進路面談 *3年一般級昼食なし	1日(水)	カウンセラー来校日
3日(水)	文化の日	2日、3日、 6日、7日	保護者面談
5日(金)	2年校外学習	8日(水)	カウンセラー来校日
10日(水)	カウンセラー来校日	15日(水)	カウンセラー来校日
15日(月)	後期中間試験	22日(水)	カウンセラー来校日
16日(火)		23日(木)	年末清掃
17日(水)	カウンセラー来校日	24日(金)	全校集会 *昼食なし・再登校15時~
22日(月)	3年模擬試験	25日(土)~	冬休み
22日(月)	カウンセラー来校日	1月	
23日(火)	勤労感謝の日	~6日(木)	冬休み
25日(木)	生徒会役員選挙	7日(金)	全校集会 *昼食なし
		19日(水)	個別級合同学芸会
		27日(木)	授業参観・保護者会

### 同窓会『飛翔会』について

本校では卒業生を中心とした同窓会が構成されていましたが、平成17年以降、同窓会としての活動がみられていない状況から、平成29年の「学校だより」で元役員様にお声を掛けました。平成30年度、元同窓会副会長様と連絡がとれ「同窓会規約」を一部変更し、同窓会費の運用については「同窓会基金運用委員会」に引き継がれました。当時の同窓会運営の様子をご存知の方は、ご一報いただければ幸いです。